福田 友美（ふくだ ともみ）

MAKANA DESIGN 代表
（マカナデザイン）

09
-東部-

応募のきっかけは？

県内出身ですが、東京で約13年間グラフィックデザイナーとして働いた後、大好きだったハワイで約1年半デザインやファッションに関わる仕事をして帰国しました。

帰国後、これまでの経験を生かし、ハワイとの歴史的つながりが深く、海や自然が美しい周防大島で「起業したい」と思い、移住相談に行った際、ちょうど協力隊の募集があることを知り応募しました。

着任してみて、想像と違っていたことはありましたか？

都会での働き方は分業が主流ですが、地方は一人で何役もこなすことが多く、器用でパワフルな方が多いです。地方のほうが経験値やスキルがはるかに上がるのではないかと思いました。

隊員時代の思い出を教えてください

着任後すぐに、アロハシャツを着た周防大島の皆さんの写真を掲載するPRポスターを企画・制作しました。レイアウト的に126人の写真が必要でしたので、最初はまだ人脈も少なく途方に暮れそうになりました。でも、この写真撮影をきっかけに、たくさんの人に知り合え、笑顔あふれる126人126色の華やかで楽しいポスターができあがり、島内外からご好評いただきました。

翌年は、このポスターを映像に展開し、町のアロハキャンペーンPR動画として全国に発信しました。移住前にやりたかったことと、任期中に信念を持って積み重ねてきたことが一つのカタチになり、多くの方に周防大島の魅力を発信できたことがとても嬉しかったです。

▶隊員時代：アロハピスポスター

▶隊員時代：映像撮影

現在、そしてこれからについて

着任当初からの「瀬戸内のハワイ 周防大島をPRしていきたい」という気持ちは変わらず、周防大島とハワイとのつながりをデザインしたお土産「アロハ大島グッズ」をメインに、オリジナルハワイアングッズを展開しています。

もっと多くの方に周防大島を知ってもらい、周防大島の名前がブランド化していくように、デザインを通して周防大島の魅力を発信し続けていきたいです。

協力隊を目指す人や後輩に伝えたいこと

まずはその場所に興味や好奇心を持つこと、そして何がしたいのかを着任前にしっかり考えることが大事だと思います。私は「周防大島の魅力」と「やりたいことリスト」を紙に書き出してビジョンを作りました。任期中は初心を忘れず、ビジョンに向かって取り組んでいれば、卒業後に何をすべきか見えてくると思います。

仕事で疲れても、綺麗な海や夕日など自然に癒されリセットできる島暮らしは、都会では味わえない贅沢な時間を過ごせますね。

福田 友美（ふくだ ともみ）さん

協力隊として

- 着 任 地｜周防大島町
- 活動期間｜2016年5月～2018年4月
- 活動内容｜「周防大島チャンネル」での番組制作等の観光・情報発信に関する業務

現在の仕事

MAKANA DESIGN（マカナデザイン） 代表

ホームページ｜
https://makana-design.com
https://makanadesign.theshop.jp/

お土産としても人気の「アロハ大島Tシャツ」

福田さんのあゆみ

- 2015.12 周防大島へ移住相談
- 2016.05 協力隊着任
- 2016.06 アロハキャンペーンポスター企画・制作
- 2016.10 周防大島CREWパーカーのデザイン
  移住フェア等で着用するスタッフパーカーをデザイン。周防大島の方々にもご好評をいただき、マカナデザイン開業に向けての大きなきっかけとなる。
- 2017.07 アロハキャンペーンプロモーション動画制作
- 2018.01 起業準備開始
- 2018.04 協力隊卒業・開業